

【切手デザイン】



2016年は日本磁器誕生・有田焼創業400年です。

日本磁器発祥の地 佐賀県有田町

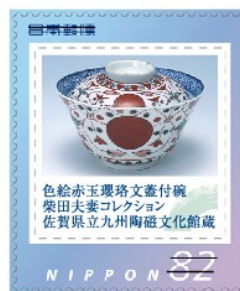


古民家「小路庵」

戦後の初代有田町長であり、日本窯業界の大立者であった江副孫右衛門氏(1885~1964)の生家で、大正時代に建てられました。

現在は、古民家の温かさや日本人の持つ情緒を感じてもらいながら、快適な暮らしができるように改修され、古民家再生プランの提案、有田の伝統的な食事やおもてなしを提供する場として一般に公開されています。

(切手部分:江戸期から明治期にかけて、人々の食卓を彩った有田焼)



- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

